



SONY COMPUTER ENTERTAINMENT INC.

1999年3月2日

プレイステーションとの互換を可能にする 次世代プレイステーション向けI/Oプロセッサを開発

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントは、「次世代プレイステーション」向けに、LSIロジック社とI/Oプロセッサを開発しました。このプロセッサを内蔵することにより、プレイステーションとの100%の互換性を保ちながら、デジタル機器間の標準インターフェースとして普及が進んでいるUSBとIEEE1394のサポートが可能になりました。

「次世代プレイステーション」用I/Oプロセッサには、プレイステーション用CPUをベースに、キャッシュメモリを拡張、データ転送レートを4倍に高める高性能DMAチャンネルを追加、シリアルコントローラを20倍以上性能向上させたことに加え、USBホストコントローラ、IEEE1394リンク層および物理層が集積されています。

USBインターフェースは業界標準のOHCI (Open Host Controller Interface)の仕様に準拠しており、転送速度が比較的低い1.5Mbps (Mega bits per second)から12Mbpsのデバイスに対応しています。IEEE1394は100Mbpsから400Mbpsのレートでデータ転送することが可能です。

USBとIEEE1394を採用したことにより、ビデオデッキ、セットトップボックス、デジタルカメラ、プリンタ、ジョイスティック、キーボードやマウス等、様々なコンピュータや民生機器とのデータ交換が将来可能になります。

以上